



ありんこ便り

由木かたくりの会の家族会「ありの会」会報

2017年
3月27日発行
通巻第28号

「ありの会」へのご意見・ご要望は 〒192-0355 八王子市堀之内1236-8 社会福祉法人由木かたくりの会付「ありんこポスト」 までに郵送するか、ポストに直接投入して下さい。Eメールで送る場合のアドレスは《 arinko_renraku@yahoo.co.jp 》へ。ホームページは《 http://space.geocities.jp/arinko_renraku 》です。

学習会を開催しました

2月3日（金）、南大沢市民センターにおいて、ありの会主催の学習会を開催しました。

八王子特別支援学校の特別支援コーディネーターの加藤和子先生を講師に迎え

「利用者と家族の健康について」というテーマでお話いただきました。

お話は自分の体調の不調を訴えることを含めて、これから生きていくために必要なコミュニケーション力や主体的に選択していく力をつけることの大切さ、それらの力をつけるために今日からでもできる手立てについて、お話いただきました。

大人なってからも成長し変わっていくことができる、学校を卒業してからも、日々コミュニケーションスキルを上げていく努力が必要という先生のお言葉に考えさせられました。

「幸せな人生」は良い人間関係が築けているかによるという研究があるそうです。

コミュニケーション力を高め他者とのかかわりの中で、障がいがあっても主体的に「生きる」ことができる、そういう支援が広がっていくとよいと感じた学習会でした。

学習会後のアンケートでは、今後の学習会の希望として「成年後見人制度について」「障がい者の性について」などいろいろなご意見を頂きました。

また、先にお知らせしていた健康についての内容が少なかった点についてもご意見をいただきました。企画の反省点として次回に生かしていきたいと思えます。

今回学習会にご参加いただけなかった方で学習会に取り上げて欲しいテーマがありましたら、ありんこポストへお寄せください。



前号から引き続き、鈴木亨さんに寄稿して頂きました。昨年11月25日に法人の10周年記念式典があり、4名の方に感謝状が贈られました。そのうちの3名は鈴木さんのご家族（故昇さん、故タエさん、亨さん）です。「かたくりの会」も法人化から10年となり、昇さん、タエさんをご存じない会員の方も増えて居ます。そこで、改めてご家族の紹介、かたくりの会とのかかわりなどを書いて頂くようお願いしました。前号と重なる部分もありますが、今号と次号に連載する予定です。

「多摩丘陵の 牧場のおっさんの環境福祉」

由木かたくりの会の堀之内や松木のプラザ de かたくりの地権者の鈴木亨です。20年前に多摩ニュータウン開発の中で酪農をしていくために町づくりを考えていかなければと20年前にできた多摩ニュータウン地域の大学の先生たちが立ち上げた「地域学会」の「多摩ニュータウン学会」に加わった自分です。下記は第1回の研究発表の原稿です。その中に「かたくりの家」について語っています。かたくりの家との出会いは多摩養護学校を卒業する行先のない卒業生の活躍する場を私の父である鈴木昇が畑に皆さんの施設を作ったことから始まりました。

◇♡♣♠♡♣♡◇ 多摩ニュータウン（NT）と酪農 - 多摩NT学会原稿 ◇♡♣♠♡♣♡◇

多摩ニュータウン学会 第1回研究発表大会自由研究参加
平成9年9月27日 多摩センター、繭ドームにて

こんにちは、八王子の堀之内で牛飼って牛乳を搾っている鈴木亨です。

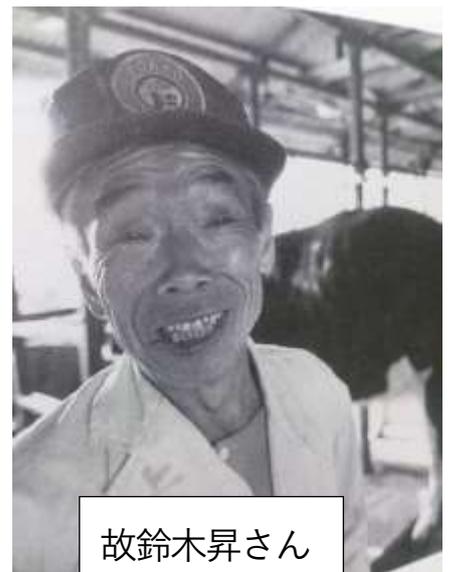
きょうはここでどれだけのことが言えるかわかりませんが、私が生まれ育って 住んでいる所で今までNTと深くかかわってきたことについてどれだけの思いがあるかを言えられればいいかなと思っています。

棒読みになりますがその思いを聞いてください。

私は今、多摩NTのそば八王子堀之内で牛飼いの酪農をやっているものです。現在は成牛を30頭と子牛を15頭を飼育して牛乳を搾り 東京酪農協同組合を通じてメーカーに出荷しています。一日に500Kgから700Kgの牛乳を搾ってます。私の住む多摩丘陵の酪農は多摩地区では古く明治40年の頃から始まっており、多摩の酪農発祥地とも言われ養蚕の仕事をしながらかやってきました。この仕事は多摩NTがくる間ではどこの家でも牛がいる農業地帯でした。

そこへ、突然、河野一郎建設大臣の時に私の住んでいる多摩丘陵にNTがやってきたのです。もうその時点で計画は決まっていた。多摩NTはみなさんも知っていると思いますが新住宅市街地開発法（新住法）という法律で進められています。この法律は全面買収ということで事業予定区域すべて売らなければいけません。そして新住法は農業をすることを認めません。それは今も変わりません。NTには農家はありません。

そんな私達に酪農を続けたいなら北海道や那須高原へ行ってやればよいということだけでした。私の住んでいる堀之内寺沢は11軒の酪農家がありました。みなこの仕事に誇りをもってやっていたので多摩NTには反対をしました。しかし、その頃は決まった法律は変えられないという、ここを除いて19住区のNTを進める



故鈴木昇さん

ことはできないと同じ答えだけが日本住宅公団から返ってくるだけでした。酪農家 11 軒は将来もここで続けたい気持ちから、酪農地帯を NT 事業計画区域から除外するという運動を始め、そのなかで美濃部都知事が東京都議会の本会議で 19 住区の酪農は残していく所存でありますと答弁をしたが、しかし、その言葉も裏腹に公団は強制収用をかけたがままに全面買収を始めました。

しかし、私達は自分が育ったこの多摩丘陵で自分の仕事、牛飼いをやり、この地で酪農をやっていくことがこの多摩丘陵にとっても大切なことであり、NT 開発が進むところでも農業は必要であると私は考えます。しかし、開発の波や都市開発の圧力はたいへんなもので、11 軒あった酪農家は 4 軒になってしまいました。NT 計画も計画どおりにいかず時代の波にもまれ、石油ショックによって計画もスムーズに進むことはありませんでした。そんな中で私達の新住法の事業区域除外運動も 20 年かけて世の中に認められ、4 軒の酪農家は残っていける流れができてきました。

酪農は住宅地のど真ん中で出来る仕事ではありません、私達の 4 軒の酪農家は寺沢地区にまとまってあります。そして酪農集落のまわりは NT の 19 住区の新住区域です。酪農集落のまわりがすぐ住宅地では将来牛飼いを望みません。幸いにして酪農集落のまわりに多少の緩衝地帯がありそこを農業公園として残していく方向ではありますが小さなものです。私はいつも仕事をしながら思うのですが公団が買収したところで酪農集落に隣接していてもどうにもならない土地があります。やはり公団の中だけで計画を立て直すのではなく地域の人達と話し合っていくべきものと考えます。



現在、私達、酪農家 4 軒はこれから将来牛飼いを続けていくために、4 軒が一同になり NT の環境に調和のとれたなかで仕事をやっていくために、農林行政、東京都の農林経済、農業改良センター、八王子市の農林課、八王子市農協、それから東京都多摩都市整備本部、酪農家 4 軒が毎月 1 回集まる日程で、もう 1 年じかく会合を開き将来続けられるように話し合いがされてきました。農業はすぐ始められる様な仕事ではありません。また、続けて行くために農家 1 軒だけの力で将来長く続けられる仕事でもありません。この多摩 NT の環境の中で私達の仕事を続けていくにはどう調和のとれたなかでやっていくかです。そのために NT との間に農業公園という緩衝地帯をもうけていかなければいけません、そのためにも現在、NT の 19 住区がこれからどう開発が進んでいくかが大変重要になってきます。

ただ、NT 開発の現状は空き家が南大沢で増えていることや、値下げなどといった問題でこれからの開発の先が見えない現状です。19 住区の開発がどうなるか公団に聞いても答えが返ってくることはなく、ただ、公団のホームページを見ても、考慮中というだけのメッセージしかでてきません。私はこんな時、公団の中だけで

考えて行く問題ではないといつも考えています。19住区のすぐ横で農業公園を考えている私達も含めた計画の見直しをしていくべきです。(現在の堀之内寺沢里山公園を実現しました)

現在、東京都で酪農をやっている農家は150軒ありますが、減少の方向です、これからのNTと私達の酪農を続けていくために自分の職業である酪農がどう位置づけたいか、また周りの19住区の町づくりのあり方がどうあればいいかで将来が決まってしまうと思います。私は毎日、牛小屋で仕事を続けている生活をしていますがそんな中で特に土日になるとNTの人達が牛を見に来たり、寺沢周辺の自然を見ながら散歩をしている光景を見ます。やはり、何か酪農集落に魅力があってやって来るのだと思います。また、毎年例年のようにNTの幼稚園の写生や、小学校の社会科見学で何校となく見学にやってきます。

私の畑のかたすみで知的障害者の通所施設かたくりの家が5年たちました。NTが出来ても由木地区にはこのような福祉作業所はひとつもありませんでした。NTに住んでいる障害を持った親子のグループと知り会いつつたのです。

NTには住宅と公園だけしかありません、そんな町です。今ではかたくりの通所生みんなが牛小屋に来て掃除をやっています。室内作業になりがちなお仕事が多いなか、体を動かしていい健康作りに大変役にたっている様です。

酪農は搾るだけの仕事になってしまっているのが現状です。1軒の農家が牛乳の販売までやることは無理なことです。しかし、多摩NTという町が目の前にありながら神奈川の茅ヶ崎まで牛乳を運んで自分の生産した牛乳がどんな人に飲まれているかわかりません。これを考えた時、牛乳を多摩NTの人に飲んでもらえたらいいなと思います。そう、牛乳処理工場を作って、「かたくり」のみんなの仕事場にならないかな、NTは高齢化社会、定年後のちょっとした簡単な仕事として出来ないだろうか、19住区に人だけを入れる器を作るのではなく、今、NTに住んでいる人達のNEEDに合う開発をしていくべきです。これからの19住区に「かたくりNTミルクプラント」なんて出来て、かたくり、高齢者がみんなが働ける場ができたらいいなあ!!そして酪農家にとっても自分の作った牛乳を身近に飲んでもらえたらいいなあ!!みんなの職場も身近なNT19住区に出来たらこんなにもいいものはないんじゃないだろうかと考えます。

もう、人を集めるのではなく今住んでいるNTの市民に役に立つ今後の19住区NT開発を考えるべきとかがえます。地域のNEEDSにあった計画をたてることによって多摩NTの地域の魅力や活性化につながるのではないのでしょうか。もう、NT開発はハード先行の進め方ではなく住む人の要求をみたく町づくりにかえて行くものと考え新住法による町作りはもう終わったと私は考えます。

20年前からホームページを作っています。「多摩丘陵の牧場のおっさんの環境福祉」と検索すればホームページやブログが見れます。

(父の写真は写真家・森住卓さんが撮影されたものです)



ダンス公演の案内

由木かたくりの会ふれあいイベント

「CLOVER90 ダンスパフォーマンスショー」

2017年6月25日(日曜日) 開場:13:30 開演:14:00~16:00

成績桜が丘 オーパ V I T A コミュニティ 8階 V I T A ホール

(南大沢〈5番のりば〉から由木堀の内を経由して聖蹟桜ヶ丘行きの路線バスがあります。)

< CLOVER90とは >

趣味でダンスをする方から大会出場、プロのインストラクター、ダンサー、アイドルを目指す方など多数、多彩なメンバーを擁する多摩地区では有数のダンススクールです。テレビなどに出演する個人やチームでの実績や、東京サマーランド、ディズニーシーなどでパフォーマンスショーの出演、受賞も数多い。地元ではいきいき多摩フェスティバル、ガーデンシティ多摩、南大沢フラワーフェスティバル、桜祭りなどたくさんイベントに参加してきた。障がい者グループも活躍する。かたくりからは米山さん親子が所属するが、昨秋、サンリオピューロランドでの20周年記念公演にかたくりの数名の保護者も観にいて、もっとかたくりの利用者にも見てほしいと話に始まり、米山さんを通じて交渉を重ねてきた。幸い主宰者の小川さんは障がい者に理解を持たれた方で、会場の確保から始まり格別なサービス価格での開催となった。当日は40人からのダンサーが出演します。もちろん米山さん親子も!



ダンスの他にも楽しいマジックショー、一般のお客様へのかたくりの会ご紹介スライド上映なども企画しています。明るく元気な素晴らしいパフォーマンスを観て、参加して、一緒に楽しい1日を過ごしましょう!

< 当日のスケジュール (予定) >

1. CLOVER90 ダンスパフォーマンスショー 前半 (休憩10分)
2. 由木かたくりの会の紹介 スライド上映予定
3. ジュニア渚さん マジックショー
4. CLOVER90 ダンスパフォーマンスショー 後半
5. みんなでおどろう!
6. フィナーレ



かたくりの会 利用者、職員、ありの会会員、後援会会員は無料です。詳細はご案内をご覧ください、チケットをお申し込み下さい。

「ありの会」第7回通常総会開催のお知らせ

下記日程で第7回通常総会を開催いたします。ご多忙とは存じますが、万象繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。後日配布の出欠票・委任状の利用者経由でかたくり各事業所へご提出いただきますようお願いいたします。

日時 5月20日(土) 午後1時30分～

場所 フレスコ南大沢2階生涯学習センター南大沢分室 視聴覚室

成人のお祝い

今年成人式を迎えた4名の皆さんへ、ありの会から記念品を贈りました。その4名の皆さんから、希望に満ちたことばを寄せていただきました。これからもがんばってください。みんなで応援しています。

由木工房 喫茶 N H さん

お祝いありがとうございます。これからも喫茶のお仕事をがんばります。お仕事をたくさんしてみんなで旅行に行ったり、いろんなところへ遊びにいきたいです。

由木工房 喫茶 Y Y さん

私は、今年成人式でした。そして2月にやっと二十歳になりました。今後頑張りたい事は就職活動です。私の夢はアパレル関係「洋服」関係の仕事につくことです。前向きに諦めず叶えたいです。いつも支えてくれるお母さん、また色々な人に感謝しております。お母さん、いつも迷惑ばっか言ってすみません。いつもありがとうございます。迷惑かけないようになるべくします。

ぶらさ de かたくり M K さん

パウンドづくりが、やりたいんです。いろいろな、おかしをつくりたいんです。りょこうに、いきたいんです。大阪にいきたいです。いえのそうじを、がんばりたいです。かいものに、いきたいです。

由木工房 食品加工 M H さん

ぼくはゆきこうぼうのしょくひんかこうのM Hです。ぼくはコンロそうじとカレーづくりをがんばっています。それからごはんのもりつけもしています。これからもがんばります。ぼくはたくさんおしごとをするおとなになりたいです。じぶんのことをじぶんでやるおとなになります。ぼくは今うえのどうぶつえんにいきたいです。



勤続 10 年おめでとうございます！！

※2007年3月31日までに入会されて10年以上勤続の方が対象です。
対象の方で名前が挙がっていない方は、ありの会メールアドレス、またはありんこポストへご連絡ください。

勤続10年、おめでとうございます！

2017年度のかたくりの会入会式において、2017年3月までに勤続10年を迎えた方を皆さんでお祝いいたします。新しく仲間になる新入会の皆さんを迎えると共に、10年間頑張ってこられた以下42名の方をお祝いします。(利用者さんの敬称は略させていただきます)

かたくりの家

【生活介護】 AT IM EO OM TH NT BN
HK MK MA
【B型】 OG KR SY HY MY

由木工房

【生活介護】 BN HH MK MS TY WN
【B型】 IM UM ON EM HJ MY KM

ぷらさ・de・かたくり

【B型】 IH IY IR UM EN EY KT SM
ST NH NR SN TY HT

お知らせ

◎ 「かたくりの会と私と」について

今後、八王子市内と近隣の図書館に置いていただけることになりました。

また由木工房「喫茶 ぷらさ de かたくり」、「レストラン花畑」でもご覧になれるようにして、一般販売についても検討していきます。

本文中に記載のあるお名前等の個人情報について不都合のある方は、ありの会までお知らせください。

由木かたくりの会について知っていただくため、本をお譲りしたい方がおられる方もぜひお知らせ下さい。連絡先はありんこポスト、ありの会メール、または三島 (TEL & FAX 042-677-3472) までお願い致します。

◎ 利用者の異動

Y M さん 由木工房 就労移行支援 2月28日付

◎ 情報、ご意見をお寄せください

(ありんこポスト、ありの会メールへ)

1. 利用者が体調不良で作業所にいけない、でも家族は仕事を休めないというときどこか面倒をみてもらえる場所がありますか？ 逆に家族が体調を崩して利用者の面倒をみられないときはどうしたらいいのでしょうか？

学習会の機会によせられたご質問です。講師の先生からは家族の病気の際の緊急一時保護などの制度の利用のご紹介がありましたが、利用には日数や、条件の制限もあるようです。

皆様からの情報がございましたら、ぜひお寄せ下さい。

2. 内科の会医及び、インフルエンザの集団接種を検討してください。

ありんこポストに寄せられたご要望です。法人のほうにもお伝えして、総会等でありの会の皆様の総意であるかどうかを確認の上、総意でしたら検討していくとのご回答でした。ただし現在緊急時の協力医はいらっしゃいますが、嘱託医の場合は、市の医師会に申請し医師会が決めた医師、病院にお願いすることになり、こちら側で希望の医師、病院を選ぶということはできないようです。また、ご家族の中には、受診や予防接種は個人の主治医でないと難しいという意見もありました。こちらも、ご意見ございましたらお寄せください。

※ **ありんこポストを利用して直接いれていただく他に、封筒に「ありんこポストへ」と明記していただき、連絡帳に挟んで各事業所経由で情報お寄せいただくことも可能です。尚、情報やご意見、ご要望に対する回答をご希望の場合は所属部署とお名前をご記入下さい。**



上：南大沢の桜



右：片倉城址公園のカタクリ